

# 和歌山県立みはま支援学校学校 学校運営協議会

平成30年度 第2回【7月10日(火)】 13:30~15:00

出席者：委員6名、学部主事2名、教頭

## 議題

- ①本校の現状についての説明
- ②授業参観
- ③意見交換
- ④次回の予定

## 議論した主な内容

- ①本校の現状についての説明
  - 学部概要説明 ～児童生徒数・実態・実践内容・研修・課題等～
    - 一学部（小・中・高等部）国立病院機構和歌山病院入院児童生徒
    - 二学部（小・中・高等部）通学児童生徒
- ②授業参観
  - ・一学部 ベッドサイド授業+療育指導室
  - ・二学部 教科授業
- ③意見交換
  - ・和歌山病院の入院患者の実態として、近年は重度化している。
  - ・病院としての「治療」と「介護」、「療育」の感覚に変化を感じるが、親としては「生活の場」としての入院生活を大切にしたい。
  - ・以前は、「一学部児童生徒」が学校行事等で校外（病院外）に出る機会も合ったが（つなサマ・海水浴など）が、実態の重症化に伴い外出等が困難になっている。
  - ・通学生の「二学部児童生徒」が在籍しているというのは、地域、各学校などに周知されているように思われるが、和歌山病院に入院している「一学部児童生徒」が、在籍しているということは、知られていないように思われる。
  - ・「センター的機能」としての相談、支援は地域に拡大浸透しているが、教育内容と実践について「知ってもらう機会」があるといいのでは。

## 今後の予定について

- ・第3回の予定

12月19日(水) 13:30~15:00

みはま支援学校（教育実践など）の広報について。